（別紙4（2））

事業所名：グループホームこまくさ

作成日：平成　26　年　　1　月　18　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害訓練や消防訓練、避難訓練などが計画的・定期的に行えていない。	計画的・定期的な訓練の実施。	年間計画作成時におおまかな日程（月単位）と訓練の種類を決める。また消防訓練の計画担当者を決め、担当者が責任を持って計画作成と実施のための環境を整える。	12ヶ月
2	2 20	イベントや運営推進鍵などでは双方向のやりとりはあるものの、地域の方々と日常的な関わりが少ない。	地域の方々との日常的な関わりを増やしたい。	地域の方々との挨拶から始まる関係作りを目指し、玄関周りの掃除の頻度や、歩いて買い物に出かける回数を増やす。	12ヶ月
3	13	勉強会への参加人数が少ない、また日程・時間の都合で参加できにくいスタッフがいる。	勉強会への参加人数の増加。なるべくまんべんなくスタッフに勉強会に参加して欲しい。	どういったテーマに興味があるのかをスタッフにアンケートを取る。勉強会開催の時間や日程を工夫する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。